

2024/09/25

21C/4後藤 連

**江戸時代の経済成長**

☆江戸時代の経済や文化はどのように発展して、日本にどのような影響を与えたか？

## (1) 新田開発と農業の発展

○(① **新田開発**)が進められるようになる！

※なぜ？ [百姓]→生活の向上のため [幕府・藩]→多くの年貢を納めさせるため]

## ○農業の発達

- ・備中ぐわ、千歯こき、唐箕などの農具。 ※どのような農具か？
- ・干鰯や油粕などの肥料も使用された。

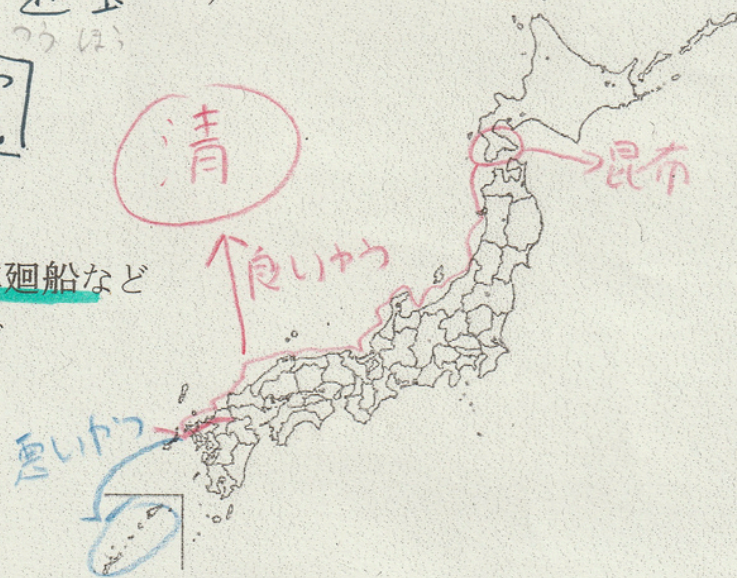
## (2) 産業と流通の発展

○鉱山の開発が進められる。…佐渡金山(新潟)、石見銀山(島根) 足尾銅山(栃木)

○全国に流通した銅貨…(② **寛文通宝**)

## ○流通の発展

- ・陸上…街道輸送→飛脚など  
※五街道など
- ・海上…水上輸送→菱垣廻船、樽廻船など  
※西廻り航路、東廻り航路など  
※昆布がとれない沖縄の  
家庭料理に昆布が…？



## (3) にぎわう三都

○江戸…政治の中心地。「(③ **将軍のおひさまと**)」○大阪…商業の中心地。「(④ **天下の台所**)」

・特産物や年貢米の取引が行われた。

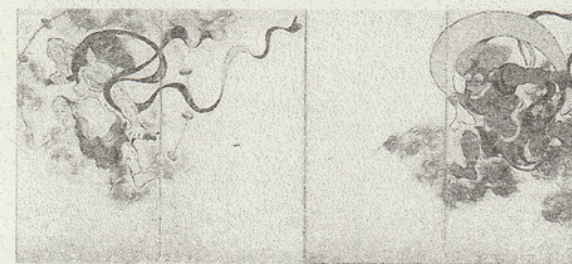
※各藩の特産物や年貢米はどこへ？→大阪にある(⑤ **蔵屋敷**)へ保管。

○京都…伝統文化の中心地。天皇が住む御所もある。

○都市では同業者ごとに(⑥ **木株仲間**)が結成され、幕府に営業税を納めるかわりに、営業の独占が許可された。**江戸時代の文化**

※江戸初期→元禄文化(初期～中期)→化政文化(中期～後期)

## (1) 江戸初期の文化

○(⑦ **日光東照宮**) (栃木県)…徳川家光が完成させた。○(⑧ **俵屋宗達**)…代表的な屏風絵は『風神雷神図屏風』。

(2) 元禄文化…上方を中心とした町人による文化。

## ○文学(作家)

- ・(⑨ **井原西鶴**)…浮世草子とよばれるジャンルの小説作家。  
代表作は『好色一代男』『日本永代蔵』。

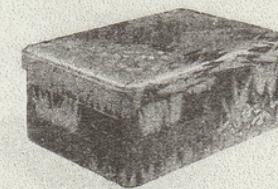
- ・(⑩ **近松門左衛門**)…人形浄瑠璃の脚本家。代表作は『曾根崎心中』。

- ・(⑪ **木公尾芭蕉**)…俳諧を芸術の域までに高めた。代表句集は『奥の細道』

## ○芸術

- ・(⑫ **尾形光琳**)…装飾画家。蒔絵や屏風絵など。

- ・(⑬ **菱川師宣**)…ジャンルは浮世絵。代表作は『見返り美人図』



## ○芸能

- ・歌舞伎…舞台演劇。



## (3) 民衆の暮らし

○江戸時代に入り、民衆の暮らしはどのように変化したか？

- ・衣食住
  - ・江戸時代には、寛永通宝という全国で流通し、江戸は政治、大阪は商業、京都は伝統文化の中心地になった。その他にも、木公尾芭蕉の例證など、元禄文化がある。
- ・年中行事など

☆江戸時代の経済や文化はどのように発展して、日本にどのような影響を与えたか？

[江戸時代には、寛永通宝という全国で流通し、江戸は]

政治、大阪は商業、京都は伝統文化の中心地になった。

その他にも、木公尾芭蕉の例證など、元禄文化がある。